

# nichicomi TIMES

ニチコミタイムス



2019年入社 ナツ



2019年入社 スズ

こんにちは！2019年の春に入社予定の、スズとナツです。今回、職場見学で本社編集課と経営管理課の皆さんへインタビューを行いました！企業HPや会社説明会では分からない、ニチコミで働く社員の皆さんの魅力や本音、お仕事ぶりをお伝えしようと思いま



## 老人クラブの「今」を見つめる編集課

編集課では、老人クラブのイベントや取り組みを取材し、全国のシニアの暮らしを豊かにする広報紙を制作しています。

### ユーモアと謙虚の二刀流

まずは本社編集課のドン、島内課長！ギターが



エアギター？を披露



お客様との打ち合わせ中…？

の休日は、奥さんと登山に行ったり、ご実家のリフォームをされているそうです。そんな島内課長が入社以来モットーにさ

大好きで、エアギターを私達の前でしてください。ユーモアいっぱい、気さくな島内課長ですが、仕事をするときの顔は真剣そのもの！この日は広報の受注やニチコミの資料を送って反応のあった企業様の電話対応をさせていただきました。島内課長

# 潜入！ニチコミの職場

～社員インタビューでニチコミの魅力に迫る！



ステキな笑顔でピース

### 笑顔がステキな九州美人

れているのは「謙虚であること」。みんなと協力して各々の能力を引き上げることを大切にされています。

大竹さんの仕事は、老人クラブへの取材や広報紙の紙面・記念誌の制作です。大竹さんは学生時代から老人クラブをよくお邪魔していたそうで、それまで接点がなかった高齢者の方に「若い人がきてくれて嬉しい」「来てくれたありがとう」と言われたことが入社の日も朝から夕方まで取材に行き、老人クラブの方々とお話をし楽しかったとおっしゃられています。



の顔が熱い笑顔を溢している優しい優裏溢

大竹さんが入社されてから大変だったことをお伺いすると、会社はパソコンがマックを使用している、ウインドウズしか扱っていなかった大竹さんは慣れるまでが大変だったとおっしゃられています。ですが初心者でも一から教えてもらえるとお伺いし、わたしたちも一安心です！

### 「踊るベテラン社員」

異色の経歴を持つベテラン社員、石田さん。なんと某有名新聞社の記者として働いておられたそうです。取材時には広報紙の「品質管理」として文章の校正をされていた。

そんな経営管理課でニチコミの経理を担当されているのはこの人、野村さん！前の会社でもずっと経理の仕事をされていたそうで、入社を決めたのは「君とやっていきたい！」という城戸社長のアツい言葉に感動され、入社しました。「部署ごとの売上を計算し、利益を精算するなどの細かい作業には根気とやる気が



この時も右手には電卓が…

### 電卓は相棒

経営管理課では、各部門の管理・経理・人事業務等、会社の中核として「部門別採算制度」の運用管理を行っています。

## ニチコミの参謀本部 経営管理課



することが一人前の社会人として大切であると教えて頂きました。

誰もがいつまでも活躍できる社会へ



愛犬のレオくんもめっちゃくちゃ可愛かったです

11人もいる営業係の皆さんに対し、1人で事務を行っているので大変なこともあるそうですが、協力体制ばっちりです。一人で仕事を抱え込むことはないと言ってくだ

さつまいもが好きというので、意気投合した花本さんはとても明るく優しい方でした。営業事務の仕事は、文面どおり、営業のサポート。申込書や営業資料を作成して本社の11人の営業係の皆さんをサポートしています。

本社営業課が誇る美人

必要ですが、それでも会社のお金を任せてもらっている信頼を誇りに日々頑張っています」と語りながら電卓を叩く野村さんの姿は、とてもかっこよかったです！ペットの柴犬 松風くんとの散歩が毎日の疲れを癒してくれるそうです

新入社員紹介！



さいました。そんな花本さんに仕事を任せてもらう上で大切なことをお伺いすると、「自分のことを自ら話す姿勢が大

事」と仰られていました。やはり、お互い気持ちよく仕事をするために、コミュニケーションは欠かせないそうです！

今回の取材や今までの業務体験で、先輩社員のみなさんは「人と気持ちよく仕事をする事」を大切にされていて、朝礼

- 氏名・副島 涼花
- 趣味・野球観戦・映画鑑賞・日本酒
- 好きな食べ物・お餅
- 特技・ダブルチョコレート(ドーナツ)を誰よりも上手く作れます！

説明会時から、仲の良さそうな会社だなと感じていましたが、まさにそのとおりでした。お忙しい中お時間を頂いているにも関わらず、笑顔で接

- 氏名・夏山 美苗
- 趣味・USJ・ライブに行くこと
- 好きな食べ物・さつまいも・栗
- 特技・サックス演奏

経営理念 わたしたち株式会社ニチコミは 世界中の地域コミュニティに貢献する 企業活動を通じて 誰もがいつまでも活躍できる社会の実現を目指します

城戸社長はこんな方！



【挑戦させてくれる！】チャレンジする人には、経歴や年齢を問わず、その人の意志をしっかり汲み取り、仕事を任せてくださいます。選考時に学歴や経歴を問わないのは弊社の採用ポリシーですが、それは選考時だけでなく、入社後も同様です。入社して年数が浅いから・・・、この業務をしたことがないから任せるのは不安・・・と経験や能力だけで、その人を判断しません。これは私にもあてはまることで、未経験の業務で迷惑ばかりかけていた私でしたが、それでも「この仕事を任せて良かったと思っている」といつも仰ってくださいます。その城戸社長の若手社員でも信頼して任せて下さる姿に、社員のやる気が引き立ちます。

【強い信念とアツいハート！】仕事に対して実直で強い信念を持ち、決して弱音は吐きません。何を成し遂げるにしても「信じること」を大切にされています。2021年には老人クラブ広報紙の発行地区を260地区へ、その先に「シニアの総合商社」を見据え、1,000億円企業になることを信じて進んでいます。そんな城戸社長の確固たる信念に共感して頂き、毎年、新入社員だけでなく中途採用でも多くの方にご入社頂いています。同じ目標に向かって、がむしゃらに頑張っている人でニチコミは成り立っています。

【成田山】

生駒市長が行った採用改革により、生駒市役所への採用応募数が今までの4倍となる毎年1,000人を超え、全国トップレベルの倍率になっています。その改革を行った生駒市長の取り組みは、第一に「従来の公務員試験の常識を根拠から破壊したこと(公務員試験を廃止しSPI3を導入し、民間企業にも興味がある学生に受験の門戸を広げた)」、第二に「採用募集プロセスにマーケティングやプロモーションの要素を入れたこと

と(採用ポスターについてとにかく話題になるようなデザインにし、メディアにも多く取り上げてもらった)」、第三に「市長自ら、就活生にインパクトのあるメッセージを送ったこと(「生駒市には安定ではなく成長の機会がある」など)」の3点だそう。人財難の現代に於いて、生駒市役所の取り組みのように、抜本的な見直しが必要なのではないでしょうか。現在、就職活動を行っている若者はミレニアル世代と言われ、幼い頃からインターネットや携帯に触れているので情報収集方法は以前とは違いますが、食べ物

は手作りというよりファーストフード等の外食で済ませる、ある種効率を求める所があります。また、仕事を探す際に待遇面も大切にしていますが、それよりもその仕事のやりがいを軸に、求職する傾向があると感じています。そんな彼らにアピールするには、採用側もPR方法を変えていかなければなりません。企業の採用活動にはコストや時間がかかります。何事も従来通りが一番楽ですが、生駒市役所の改革を見習い、新たな事にチャレンジする勇気が今後の採用活動に必要なのではないのでしょうか。